

# あかしん

クロスメディアを総合力でプロデュースする  
**PTC GROUP**  
**半田中央印刷株式会社**  
 〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21  
 TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500  
<http://www.handa-cp.co.jp>

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861 企画・制作：株式会社 新聞ビル

## 元気のでてくる“ことばたち”

204

### 村上信夫



撮影・鶴崎 燃

精神世界のことに興味をもつたのは、20歳くらいのとき。毎日のように通っていた神田の古本屋街で精神世界の本に出合ったのがきっかけだ。20代から行き始めた内観のための一人旅も大き

かった。ポーターやガイドもつけず、一人でヒマラヤに行った。インドに行ったときは、ものすごいカルチャーショックを受けた。「最初の頃は逃避的な旅でした。日本での安穩とした生活が嫌で、自分の中からふつふつ湧き上がってくるものを鎮めるための旅だった」

30代半ばにガンジス川のほとりで絵を描いていたとき、突然、気づきがあった。それまではインドに行けば救われるとか、自分の勝手な思い込みが救われるが、インドに通いつめなくても自分は自分だと思えた瞬間があった。

「以来、自分の絵も変わりましたね。東京の絵はまったく描けなかったのに、やたら都会の絵を描きたくなったんです。18歳で鹿児島から上京し、東京という街は無味乾燥で心が安らぐ場所ではないと思いついていました。宇宙から東京の街を見たら、人間が頑張って作った自然の一部なんだと

### 常識に縛られない

#### 俳優 榎木孝明さん

俳優の榎木孝明さんは、食べ物をとらず生活するという30日間の「不食」生活を実践し、大きな話題を呼んだ。

水や日本茶、コーヒーで水分をとり、糖分や塩分は飴で補給するだけで、食べ物には口しない生活を30日続けた。健康チェックのために病院で寝泊まりしていたが、ドラマや取材ロケの仕事しながら普段通りの生活を送っていた。不食中も古武術の稽古も休まなかった。ときどき家に帰って、自分は食べないのに、家族の食事も作った。「ボクは、家族の了解を得ずに一人で突っ張ってしまうところがあるので、妻はそこに不満があるようです。だから妻のご機嫌伺いも兼ねて…(笑)」

たな常識を作るくらいに気概があれば、人生をより広く深く楽しめると思っていたんです。「人間の意識次第で、自分の肉体はいかに作用しあうと思います。現代人は三食の食事をとるのが当たり前になっていますが、食べなくても生きていけると思っています。決して食べないことを推奨しているわけではありませんよ。ただ、災害が起きてどこか

榎木さんは、来年は還暦を迎える。「時代の空気を見ながら、いろいろやっていくつもりです。昔、芸名の字面を相談した人に、大器晩成型。還暦を過ぎてから花開くといわれた言葉がずっと心の中にあつて、いよいよ本領を発揮できるかなと(笑)」。

一言でいうなら、世界を平和にすることに力を注ぎたい。伊勢谷友介さんや矢作直樹さんも、「世界平和のために」活動したいと明言していた。志ある人は、同じことを想うようだ。世の中のベクトルも、その方向に向いていくといい。

宇宙から考える

1956年、鹿児島県生まれ。劇団四季に入団し、「オンディーヌ」で初主演を果たした。退団後はNHK朝の連続テレビ小説「ロマンス」、フジテレビ系「浅見光彦シリーズ」、映画「天と地と」「半次郎」など数多くの作品で主演を務めている。

長年、水彩画を趣味とし、毎年個展を開催している。20代から「薩摩不現流」を学び、殺陣を習得し、古武術も学び教えている。

榎木さんは、来年は還暦を迎える。「時代の空気を見ながら、いろいろやっていくつもりです。昔、芸名の字面を相談した人に、大器晩成型。還暦を過ぎてから花開くといわれた言葉がずっと心の中にあつて、いよいよ本領を発揮できるかなと(笑)」。

榎木さんは、来年は還暦を迎える。「時代の空気を見ながら、いろいろやっていくつもりです。昔、芸名の字面を相談した人に、大器晩成型。還暦を過ぎてから花開くといわれた言葉がずっと心の中にあつて、いよいよ本領を発揮できるかなと(笑)」。



俳画/イネ・セイミ

**■村上信夫プロフィール**  
 2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送「日曜はがんばらない」(毎週日曜10:00~)、月刊『清流』連載対談~ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。  
<http://murakaminobuo.com>

人は、  
 胸か  
 磨かれる

**好評  
 発売中**

**インディアンフルート教室 開講いたします。**

誰でも簡単に音が出せる楽器です。年齢・経験・素敵に問わず、フルートを奏でたい方、ぜひ個人レッスンを受けてください。

**講師 イネ・セイミ**  
 (日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)  
 レッスン:30分3,500円 会場:半田市榎ヶ丘  
 申込み 0569-89-7127  
 お問い合わせ seimi@oasis.ocn.ne.jp

**入会受付中!!**

常滑屋  
 とき 俳画教室月二回 午後一時~三時  
 会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)  
 問合せ ☎〇五九六九三三〇四七〇

# 田村孟さんをめぐって (1) 杉本武之

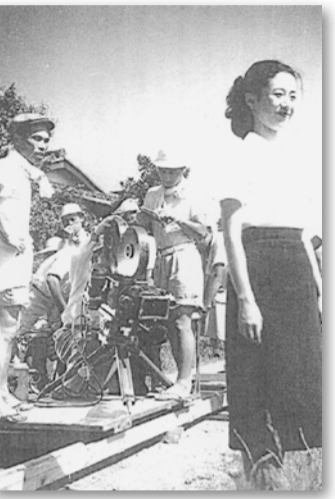
田村孟というシナリオ作家がいたことを知っていますか。

大島渚という映画監督はよく知られています。田村孟は、その大島渚と常に行動を共にした誠実なシナリオライターでした。これから、田村孟のことを中心にして、あれこれ書いていきます。

と真剣に思うようになりまして。

当時は、日本映画の黄金時代で、溝口健二、小津安二郎、黒沢明、木下恵介、市川崑、成瀬巳喜男、今井正、山本薩夫などが活躍していました。黒沢明の映画は別格として、私は新藤兼人の映画も好きでした。

『七人の侍』と同じ年に作られた『どぶ』のような汚い作品にも何かしら引かれるものを感じました。彼の代表的な作品である『愛妻物語』『原爆の子』『第五福竜丸』『裸の島』などには深く感動しました。



『愛妻物語』撮影時の新藤(左)

私は新藤兼人が映画を作っている現場を二度だけ見たことがあります。『鬼婆』という映画を製作中、撮影しているところを見に行ったのです。1964年の作品ですから、私が24歳か25歳の時のことです。私の人生における最も

暗い時期です。未だ大学に在学中で、授業には出ずに、京都の東三木本通の薄暗い下宿に籠もって本ばかり読んでいました。そんな私が何故、映画の撮影現場を訪れたのかは、小説『愛妻物語』と『原爆の子』のような物語として

『愛妻物語』は、映画の世界に入った頃の新藤兼人の実体験を基にした自伝的な作品です。若くして死んだ最初の妻、久慈孝子さんの思い出が「私小説」のような物語として

白鳥さんは、私の『慈愛の人・良寛』の出版記念パーティで、わざわざ参加され褒めてくださいました。そして、本を出されると、親切にも、私にも贈ってくださいました。

新藤兼人が最初に結婚したのは、1939年、27歳の時でした。蛇足ですが、この年の5月に私は生まれました。さらに付け加えれば、ジョン・フォードの傑作『駅馬車』が作られたのもこの年でした。

相手の孝子さんは、4歳年下で、映画の記録係として働いていました。貧乏のどん底で、脚本家の夢をあきらめかけていた新藤兼人を励まし続けました。しかし、結婚から4年後、結核で亡くなります。

その後、1946年、34歳の時に見合いをして、新藤兼人は、10歳年下の美

## この指とまれ (235) 氏原朝信

### 昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」

【なかよし】No.28 (3・4)

【ありがとう】

【誕生会】(S.22・21生)

2月28日、子どもたちの計画で私の誕生会をしてくれました。

うれしものです。それもこのように、たくさんの子どもたちから楽しんで誕生会を祝ってもらったのは初めてです。(略)

これからの人生への大変すばらしいプレゼントだと思っています。

ニヤンコ班の「私の讃歌」は、みんなから大受けだったので、ここに紹介させていただきます。

ぼくらの先生

一、おたまじやくしは、かえるの子

うじ虫先生、はえの子

ぼくらの先生、短足で見れば見るほど顔悪い

うれしい先生、やさしいよ

たまに勉強やらないで宿題、あんまり出さないよ

見れば見るほどすてきな

また、他の班もそれぞれ工夫し、協力合せて練習した紙芝居、劇、指人形劇や手品などを見せてくれました。ありがとう！



3年3組のなかまたち(2月28日撮影)

お父さんは夜おそくまで仕事をしています。そして朝八時くらいにおきます。お父さんがねると、ぼくたちのへやまでいびきが聞こえてきます。

夜、ごはんを食べるとき、

お父さん I・M男

「班日記(2・28)より」

先生のたんじょう会をしました。ほんの子たちと「天才バカボン」や「一本でもニンジン」などの歌を歌いました。(W.T女)

### 料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

## 簡単! 栗とさつまいもの和菓子

食欲の秋ですね! 紅葉を楽しみながら 手作りの和菓子とお茶で一服なんていかがですか?

【材料】

生栗…1パック (鍋に栗とひたひたの量の水を入れ、火にかけて沸とうしたら弱火にして20分ゆでる(鍋の空炊き注意!)→ざるあげする)

さつまいも…中1本 (よく洗い、1.5cmにスライスしたつぶりの水につける。1個ずつスライスしたものの皮を包丁でむき、さらに水につける。そして、1.5cm角になるようカットする。ざるあげし鍋に入れ、水をひたひたの量入れ、ふたをして強火でゆでる。竹串をさしてさざればOK!→ざるあげする)

砂糖…適宜

牛乳…適宜

【作り方】

①①をぬれ布巾の上におき、包丁で2つに切る。(すべるので注意)中身をスプーンでこそげ出す。(洗皮が入らない様に)

②②と③をフードプロセッサーにかけ、すりつぶす。(フードプロセッサーがない場合、マッシャーやすりこぎでもOK)

③④を好み甘さになる程度、少量ずつ加える。さらに口どけがよくなる様、⑤をほんの少しずつ加える。

④清潔な固く絞ったぬれ布巾を用意して(なければラップでも良い)

⑤を大きじ1杯強のせて茶巾絞りにする。四隅をつまみあげる。つまんだ先をしぼる様にねじる。

⑥汚い絵

⑦マルクスボーイ歴史家の生と死

⑧恥ずかしながら生きながらえて

⑨自分で選んで歩き出した道ですもの

⑩勝新ひとり旅

⑪映画俳優の勝新太郎

⑫あるシナリオライターの生涯

⑬脚本家の田村孟

⑭松本清張は何を書いたか(作家の松本清張)

⑮太陽に向かって昇った

⑯画家の岡本太郎

⑰汚い絵

⑱画家の甲斐庄楠音

⑲マルクスボーイ歴史家の生と死

⑳映画プロデューサー・歴史学者の糸屋寿雄

㉑恥ずかしながら生きながらえて

### 常滑市市民文化会館

常滑市高齢者生きが活動発表会・十日(日)開場 午前九時開演 同日(日)開演 午後四時開演 同日(日)開演 午後四時開演 同日(日)開演 午後四時開演

常滑市立図書館

常滑市立図書館

常滑市立図書館

### 大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949 (代表)

FAX 35-4911

代さんと再婚します。二人の間には、2人の子どもが生まれました。しかし、5年後の1951年、彼が初めて監督した映画『愛妻物語』の主人公を乙羽信子が演じるようになります。運命的な出会いでした。その後、長い間、二人の不倫関係が続くことになりました。

新藤兼人は、乙羽信子との出会いをこう書いています。

「映画『愛妻物語』で出会ったのである。顔の丸いところが、死んだ妻によく似ていた。背中の丸みがそっくりだった。彼女は東北岩手で、乙羽さんは大阪育ちだが、気性も似かよったところがあった」(『歳月は風の吹くままに』)

彼は、60歳の時に、妻からの申し出を受けて離婚します。

6年後、乙羽信子が体調を崩して入院し、「心細い」と訴えるのを聞いて、彼は、彼女と正式に結婚することを決意し、市役所に結婚届を出します。式も挙げず、披露もしませんでした。16年後の1994年、乙羽信子は肝臓がんで亡くなりました。

「愛妻物語」を見て、私は、彼の本が読みたくなりました。何でもよかったのですが、本棚から、岩波新書『吊辞(1998年刊)』を取り出しました。

(2)新藤兼人著「吊辞」

この本は、彼が親しく接した人たちの思い出を綴ったものです。目次のタイトルを写せばこうなります。カッコの中は私が付け加えたものです。

①自分で選んで歩き出した道ですもの

(女優の杉村春子)

②勝新ひとり旅

(映画俳優の勝新太郎)

③あるシナリオライターの生涯

(脚本家の田村孟)

④松本清張は何を書いたか(作家の松本清張)

⑤太陽に向かって昇った

(画家の岡本太郎)

⑥汚い絵

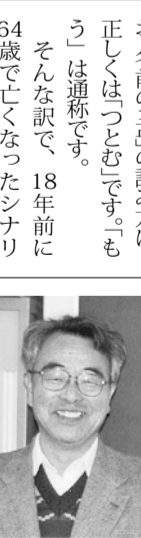
(画家の甲斐庄楠音)

⑦マルクスボーイ歴史家の生と死

(映画プロデューサー・歴史学者の糸屋寿雄)

⑧恥ずかしながら生きながらえて

(作家の松本清張)



〈杉本武之プロフィール〉

杉本武之プロフィール

1939年、碧南市に生まれる。

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

趣味、読書と競馬。

これから述べることは、彼がシナリオを書き演じたドラマ『島からの眺め』の撮影を手伝うために、三河湾に浮かぶ篠島で、私自身が、田村孟や主演のジュディ・オングらと1週間ほど行動を共にした約50年前の思い出です。

私よりも6歳年上の田村孟さんを中心として、20代後半の私自身のことを、思い出すままに書き綴っていきます。

私の頭の中の記憶と、手元にある少しの資料だけを頼りに、正確さを度外視して、心に思い浮かぶままに、当時のことを書き進めます。

からえて (ガム島からの帰還兵の横井庄一)

杉村春子、勝新太郎、松本清張、岡本太郎の4人は誰でも知っている有名な人ですが、後の4人は「知る人ぞ知る」といった人物だと思っています。

この本に載っている田村孟の顔写真を見ました。すると、彼が無性に懐かしく思い出され、涙が出るほど感傷的な気分になりました。彼のことを一度ちゃんと書き留めておかなければならぬと思うながら、なかなか実行に移せませんでした。が、今度こそ絶対に書いてみようと思いましたが、な

お名前前の「孟」の読み方は、正しくは「つとむ」です。「もろ」は通称です。

そんな訳で、18年前に64歳で亡くなったシナリオ作家の田村孟について、私の個人的な思い出を書こうにしています。彼の業績などについて詳しく知っていませんので、あくまで新藤兼人の『吊辞』に沿って、この誠実な脚本家を紹介したいと思っています。

知らないことを、彼がシナリオを書き演じたドラマ『島からの眺め』の撮影を手伝うために、三河湾に浮かぶ篠島で、私自身が、田村孟や主演のジュディ・オングらと1週間ほど行動を共にした約50年前の思い出です。

私よりも6歳年上の田村孟さんを中心として、20代後半の私自身のことを、思い出すままに書き綴っていきます。

私の頭の中の記憶と、手元にある少しの資料だけを頼りに、正確さを度外視して、心に思い浮かぶままに、当時のことを書き進めます。

新シリーズ ヒューマンライフ

# 『新・現代家庭考』 就職

## —自分ドラマつくろう— (54) 岡田 清治

姪の就職2

「偏向報道というのは難しい問題だね。読者によって感じ方が違うから…」

「そうですね。考えが違うなら購読をやめればいいのです」

「メディアが複数あることが大事だね。国民が選択できることだ」

「国によっては国営のメディアだけとか、情報規制を行っている国もありますが、そういう国の国民は本当のことを知らされないのですね」

「そういう国から比べたら日本はましだと思いますが、もしも日本が、日本の報道の自由ランキングは先進国ではかなり下の方だと聞く」

「秘密保護法ができて、一段とその傾向が強くなるのでは？」

「戦時中の日本も大本営の検閲が通らないと、一切の報道が許されなかった。再び、そういうことがないように国民もしっかりと監視しないと、知らぬ間にとんでもないことになる心配はあるね」

「これだけインターネットが発達したら秘密保持も難しくなるのでは？」

「独裁国家でもインターネットの普及で、困っていると聞く。だからプロバイダー規制に乗り出し、外部からの情報流入を遮断する動きもあるようだよ。だけど人々の往来はかつてと比較して、一層激しく活発だからどこまで効果があるのか疑問だね」

「情報を見極める能力も求められますね」

「もちろん。ところで、この報告書をどうして持参したの？」

「そうですね。叔父さんなら興味があるのではと思いましたが、またこれを読んで父のことについて、どう思われるかを知りたいこともありました」

「そうか。それはありがたかった。叔父さんも彼の実際の活動面を知る機会になった。ただ、だれもが自分のことを書く時は、どうしても客観性に欠けるというか、ええ格好するところがある。そういう面が感じられるところもあるが、ああいう状況でよくこまめにメモしてまとめたと思った。これを読んで彼の負けず嫌いの性格が出ているという印象を持ったね」

「そうですね。私にはそういう記憶がなかったし、私自身の性格とも違うように思いました」

「彼の遺品を読み直して、偲ぶこともいいと思う」

「私のこれからの生きる上で参考になればと…」

「きつとなるよ。そろそろ昼食の場所に移動しようか」

「はい」

「これから行く『盛田味の館』はユニークなところで、ぜひ紹介したいと思っている」

「楽しみます」

「オブランドだったと思います。ウォークマンも愛用していました」

「そのソニーの創業者の一人が盛田昭夫という、この味の館を経営する盛田家の十四代目、盛田久左衛門の長男として生まれ、やがて十五代当主となられた方です。井深大が興した東京通信研究所に合流して世界のソニーにのし上げて



写真：日間賀島(著者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。  
FAX：0569-34-7971  
メール：takamitsu@akai-shinbun.net

### プロフィール

著者：岡田清治(おかせいじ)



一九四二年生まれ ジャーナリスト (編集プロダクションNEXT108代表) 著書に『高野山開創二百年 いっばんさん行状記』『心の遺言』などは社員の全能力を引き出せますか!『リヨンで見た虹』など多数

いったのです。まさに高度成長時代のシンボリックな企業になりました。電子工業の幕開けとともに東のソニー、西の松下電器(現パナソニック)と激しくライバル競争を展開したのです」

「そうですね。両社は日本の復興に寄与したのですね」

「両社が日本の電子技術をリードしたことは確かです。とくに記憶にあるのはテレビやビデオテープレコーダーでの熾烈な開発競争でした。ソニーのベータブランドに対して松下はVHSのビデオテープレコーダーでしのぎを削りました。結局、家庭用はVHSが凌駕しましたが、放送局などプロの世界ではベータのソニーが圧倒的なシェアを誇っています」

「そのソニーの立役者の盛田昭夫さんの実家が知多半島の小鈴谷にあって、味の館を運営されているのです」

「そこには盛田昭夫さんのコーナーを設けて、広く彼の業績を展示、無料で観ることができるよう」

「そうですね。興味深いです」

「叔父さんの生きた時代は戦争もなく、経済成長に邁進できた。だから叔父さんもファミレスをなんとか運営できた」

「成功されたかと思っています」

「舞さんからそう言われるほどでもないが、老後をなんとかやっていけるメドはついてる」

「その点、母は父に先立たれてからずっと独りですから、寂しいだろうと思います」

「それさうだよ。だから舞さんが就職して、いざれ結婚してくれることを楽しみにしていると思うよ」

「結婚なんてずっと先のことだと思っています」

「そうか。恋人はいないの？」

「いないですよ」

「舞は顔を赤らめながらきつぱりと否定した。『そうか。焦ることはない。まず社会で経験を積むことだね』」

「叔父さんもそう思いますか？」

「それさうだろう。大学まで行っているのだから何かをしたいことがあるのだろう」

「それが、漠然としていて明確な目標がないのです」

「これからできるよ。いずれにしても志をもつことは大事だね」

「海岸沿いを走るクルマは少ない。まだ春なのに初夏の海風がクルマの窓から心地よく入ってくる。『そろそろ店に着くよ』

「近いですね」

「このあたりはひなびたところで、日本の原風景が残っている」

「そうですね。海に近いのいいですね」

「はい」

「盛田家の分家には『Pascoco』で知られている敷島製パンもあります」

「聞いたことがあるブランドです。盛田家は酒類・醤油・調味料・味噌を製造する醸造会社で、知多半島に現在残っている六つの酒造メーカーのひとつなのですね」

「そうだよ。よく知っているね」

「いまスマフォで見たのです」

「そうか。ここでは食事ができるので常滑市の観光スポットとしても人気が高いのです。とくにこの味噌を使った田楽の味は格別で本当にうまいよ」

「おいしそうですね」

「二人は空いている席を見つけて座った。メニューを開いていると、おばさんが注文を聞きに来た。『菜めし田楽定食、舞さん、これでいいかい』

「はい」

「この定食が人気ナンバーワンですよ」と二人の顔を見比べてニコニコしながら注文をメモした。『お母さんに味噌のおみやげ買っていいですか』と真三は言って、シヨップコーナーに立つて行った。味噌と醤油のセットを二つ買った。

「これお母さんにあげてください。もう一つは舞さんが寮に持って帰って、寮のおばさんにあげたら喜ばれるよ」

「すみません。ありがとうございます」

「田楽定食がきたよ」

「いただきます」

「舞はお腹がすいていたのか、すぐに箸をつけた。『どうですか』

「おいしいですね。味噌の香りがします」

「それだけ新鮮なんだろうね」

「二人はしばらく食事に集中して黙々と箸を動かした。真三は食事も大方のところ食べ終わったので、今回の一番聞きたい話題に踏み込んだ。『お母さんから聞いたのですが、舞さんは日本で就職をあきらめ、インドへ行くということですが、それは本当ですか』

「はい…」

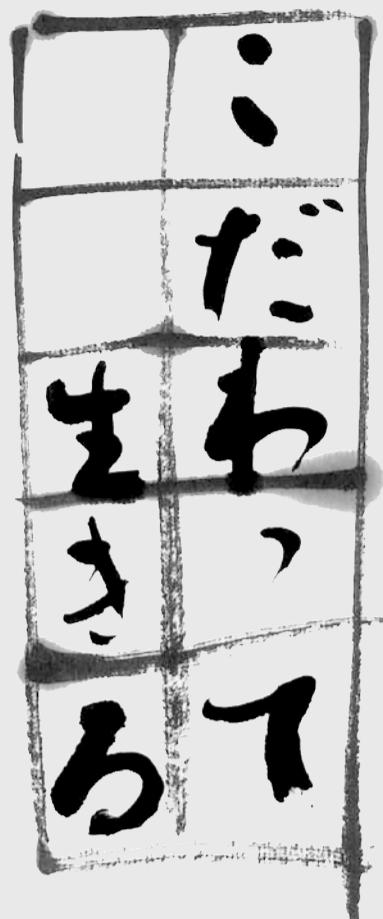
「舞は少しくつむき加減の姿勢で静かに答えた。『インドへどういう目的があって、行くの?』

「ある日、父の書齋に入って大型の紙袋を見つけました。開いてみると、手紙が数通入っていました。見てはいけなそうと思いつつも、それらの手紙がすべてある女性からのものではないか、そうだったのか。彼女の存在を知ったのです」

「はい」

「舞ははつきり答えた。『シヨックだったの』

絵手紙集



絵文 樫山善久

返文 小林玲子

樫山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。丸栄陶業株式会社代表取締役。碧南商工会議所会頭。愛知県陶器瓦工業組合理事長。全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。平成十三年藍綬褒章受賞。平成二十二年旭日小授章受賞。丸栄陶業株式会社取締役会長現在に至る。京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・洋画コース大学院修士課程一回生。

小林玲子

碧南市に育つ。西尾市在住。共著「西尾の民話」童話「サケの子ピッチ」随筆「海辺のそよ風」(中経コラム「閑人帳」より)ミュージカル脚本「めぐりちゃんのおうち」ほか



作手村最古の名刹 善福寺金剛力士像

曼珠沙華

にらみきかせて

仁王尊

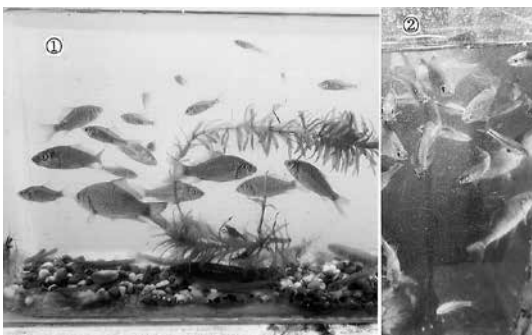
作手は山々に囲まれた美しい田園地帯で、春夏秋冬各魅力満ちます。午出中に滝の渓流と温泉と散策し、昼食に五平餅と草餅を食べました。午後から歴史民俗資料館と見学。原始時代から現代に至る作手村の地質、考古・歴史・民俗等が様々な角度から展示されています。周辺には室町から戦国時代の城跡が五ヶ所あり、その一つである亀山城跡で見学しました。鎌倉時代の名仏師・運慶作と伝えられている善福寺山門の金剛力士像と歴史小径の曼珠沙華が印象的でした。

「作手」第二弾は古刹の力士像が力強いです。大男の仁王様に曼珠沙華が似合っていますね。訪れる人も稀なこと故、力士様もクリクリ目玉をみひらいて喜ばれたことでしょう。五平餅は彼の地のタイヤ屋さんから時々頂いてとても風味がよく美味しいですよね。とにかく見てやろう感じてやろうの御夫妻です。向うからすばらしいものやことが眼に飛び込んで来ることでしょう。その感動が作品に結実して拝見できるのを楽しみに待っています。根津の屋根は瓦も姿も美しくかったです。民芸館も寄って嬉しい一日でした。友有り遠方に行くデシタ。

知多の動植物雑記(三三五)

原 穰

いよいよ十月となり、八月は寒露で秋となり、二十四日は霜降りとなり秋本番。こんな時、思うことは、先々は暑い暑い日が続



馴れて可愛い、川の魚たち

水槽の魚達は、知多半島、中部北部の川の魚。「川の生物調査」や、「何がすんでいるかな」などの採集会に参加し採った魚たち。きれいな魚、可愛いな！と思つた魚たちを頂いたもの。きれいな魚、可愛いな！と思つた魚たちを頂いたもの。

島旅回廊

～ハワイ島の生物・山編～

半田空の科学館・半田市体育館 館長 池田 昇

ハワイ諸島最南端のハワイ島で、観光客の方を島の大自然の中へご案内する、ネイチャー・ガイドの仕事をしていた私ですが、ツアーの最中には珍しい動物にも遭遇します。

例えば4,205mのマウナケア山へ向かうサドル・ロードと言う道では頻りにフクロウを見かけます。これがハワイ語で「プエオ」と呼ばれるフクロウです。ハワイの固有種。つまり初めからハワイにいた貴重な鳥です。

フクロウはハワイでもラッキー・バードとされています。ツアー中、この鳥の姿を目にした瞬間、私は車を停めてお客様に写真撮影をお勧めします。あわせて帰国したら宝くじを買うこともお勧めしています。

マウナケア山ツアーの帰り道、日が落ちてから現れる動物が野豚です。英語では「ワイルドピッグ」と呼ばれています。彼らの怖いところは走っている車をものもしないことです。ヘッドライトも何も関係ありません。

実はこの「ワイルドピッグ」。ハワイ島では一時、急激に増加し、それと同時に地元の田畑が荒らされるなどの被害が続出するようになりました。いよいよ何とかしなければならぬと言うことでハワイ島の行政が下した行動は、「満月の夜だけ狩りをして良い」というものでした。

「ムーンライト・ハンティング」と名づけられた、とても野豚を狩るとは思えないカッコイイ名前がついたこの狩りで、使用して良い武器はナイフだけ。後はロープなどで彼らを仕留めるのです。

ある満月の夜、マウナケアのツアーが終了し、私が麓のガソリンスタンドで給油をしていると、1台のピックアップトラックが山から下りてきました。荷台には足を縛られた大きなワイルドピッグ。150センチはあるでしょう。初めて見る大きさでした。

深夜だと言うのにいつのまにかトラックの周りには近隣のローカルが集まり、ドライバーと思いき男性の大収穫を讃えています。私も恐る恐る近づき彼に聞いてみました。「これ、どうするの?」。屈強なドライバーの男性は「お前、何をバカなことを聞くのだ」と言わんばかりの顔をしながら答えてくれました。「もちろん、食べるさ!」



ワイルドピッグ



プエオ

ちよつとおじやまします

「この世界」 上田 智美さん



自由気ままに休日を利用して隣の常滑で陶芸に打ち興じていた。その中で作家との出逢いがあり、窯を貸して



ないものを受け継いで、常滑焼の未来を明るくしようという事業計画である。それに合ったことで、真摯に進むべき道と向きあうことができた。

等々の技法を大切に、作品を使つてもらつた人が幸せを感じて、笑顔になって、そして、また美味しく食事を楽しんでもらえたら嬉しい。折角の美しい魚が、見えなくなってしまうのは残念。加えて注意することは、オイカワなど、清流の魚は家まで一時間かかると死ぬんじやったり、小さい魚はテナガエビと一緒にしておくと、胴体チョコキンに注意。

若竹俳壇

作品募集 毎月十日までに葉書で 発行所へ

水盤に秋の七草足らぬまま 吉田ひろし
こころでは地豆と言つてピーナッツ 谷川と志江
里帰り懐かき親は待つ 杉江 民子
新涼や何を食べてもおいしくて 片岡 光子
父母の齢を超えて敬老日 塚本 千鶴
秋澄むや井戸端会議はほどほどに 関 里美
窯の火の果てて久しき昼の虫 加藤 浩美
海の家解体されて浜は秋 岩田 つま子
高々と風にそよぎぬ女郎花 平野 紀江
久々にすき吹返すつづくつづくし 磯村美耶子
信州の広い牧場で馬肥ゆる 澤田 藤子
語り継ぐ伊勢湾台風防災日 村井みさ也
歴史の刺容易にぬけずまた秋に 中尾 節也
金色に燃えれば悲し遠花火 古川 義高
初恋の思い出で遠く秋の朝 古川三恵子
散髪の色色大事もなかりけり 久田 笙子
草の色して草に居るはつたかな 竹内三子彦
七十年平和を祈り夏終る 村井 範子
新葉を香りをのせていただけり 山中 博子
油汗ばばば焼ける新秋刀魚 都築 達雄
古葉書残暑見舞いに二円貼る 荒川 信子
照る月の雲間に隠る機影かな 服部 達雄
日焼した親子電車にまどろめり 竹内 艶子
愚痴言つて仏国車にまどろめり 山内 悠子
球児等の夏物語百年に 江端 撫子
亡き母の教えそのまま盆支度 清水 夕吉
震災忌持出し袋に目を通す 杉江 悦子
野も山も荒れし一面茂る 富田 悦子
赤蜻蛉知らずの交差点 中山 洋子
終戦忌人それぞれの憂ひあり 藤井 京子
入れ替り夫の入院夏終る 浦崎ひとみ
乱舞のコスモス抱きて深呼吸 中村 洋子

▼平野拓一陶展・三十日(金)〜十一日(月)午前九時〜午後五時半 無料
▼常滑展
▼秋のサマサマ・二十日(火)〜二十五日(日)
▼たみこ(ち)ワーク教室展・フリーステッティング・二日(日)〜二十七日(火)十一月二日(日)
▼陶芸サロン陶展
▼山田山田陶展・二十四日(土)〜三十日(金)
▼ギヤラリーとこなめ(常滑市陶磁器会館内)
▼黙示録展・久田邦男・六日(火)〜十日(土)午後五時
▼常滑焼の盆裁展・とこなめ焼(鉢部)・八日(火)〜十三日(日)午前九時〜午後五時
▼青花展・八日(火)〜十五日(日)
▼とこなめ焼振興展・入選作品展・二十二日(火)〜二十七日(日)午前九時〜午後五時
▼常滑市陶磁器会館内
▼ギヤラリーとこなめ(常滑市陶磁器会館内)
▼一青陶展・八木孝幸・六日(火)〜十日(土)午後五時
▼おしやれなミニ盆栽と器展・柴田勝一・八日(火)〜十三日(日)午前九時〜午後五時
▼板村忠也陶展・十五日(日)〜二十日(金)午後五時
▼とこなめ焼振興展・入選作品展・二十二日(火)〜二十七日(日)午前九時〜午後五時
▼武豊町立図書館
▼しあけ絵本展・九日(金)〜二十二日(月)午前九時〜午後五時半 無料

▼秋の星見会(天王星と海王星を見よう!)・十七日(日)午後六時〜八時 参加費 大人三百円 小人二百円 定員 六十名(小学生以上)
▼半田市福祉文化会館(雁宿)・十一月三日(火)〜五日(木)午後二時〜四時 開演 内容(日本の歌・四季折々)「花」浜辺の歌他 ②「アニメ」こころのたんご ③「ダンス」マリン・テラ ④「児童」合唱組曲「IN THE RAIN」PAX ⑤「地」平和をうた ⑥「音楽」少年少女合唱団(同) ⑦「音楽」少年少女合唱団(同) ⑧「音楽」少年少女合唱団(同) ⑨「音楽」少年少女合唱団(同) ⑩「音楽」少年少女合唱団(同) ⑪「音楽」少年少女合唱団(同) ⑫「音楽」少年少女合唱団(同) ⑬「音楽」少年少女合唱団(同) ⑭「音楽」少年少女合唱団(同) ⑮「音楽」少年少女合唱団(同) ⑯「音楽」少年少女合唱団(同) ⑰「音楽」少年少女合唱団(同) ⑱「音楽」少年少女合唱団(同) ⑲「音楽」少年少女合唱団(同) ⑳「音楽」少年少女合唱団(同) ㉑「音楽」少年少女合唱団(同) ㉒「音楽」少年少女合唱団(同) ㉓「音楽」少年少女合唱団(同) ㉔「音楽」少年少女合唱団(同) ㉕「音楽」少年少女合唱団(同) ㉖「音楽」少年少女合唱団(同) ㉗「音楽」少年少女合唱団(同) ㉘「音楽」少年少女合唱団(同) ㉙「音楽」少年少女合唱団(同) ㉚「音楽」少年少女合唱団(同) ㉛「音楽」少年少女合唱団(同) ㉜「音楽」少年少女合唱団(同) ㉝「音楽」少年少女合唱団(同) ㉞「音楽」少年少女合唱団(同) ㉟「音楽」少年少女合唱団(同) ㊱「音楽」少年少女合唱団(同) ㊲「音楽」少年少女合唱団(同) ㊳「音楽」少年少女合唱団(同) ㊴「音楽」少年少女合唱団(同) ㊵「音楽」少年少女合唱団(同) ㊶「音楽」少年少女合唱団(同) ㊷「音楽」少年少女合唱団(同) ㊸「音楽」少年少女合唱団(同) ㊹「音楽」少年少女合唱団(同) ㊺「音楽」少年少女合唱団(同) ㊻「音楽」少年少女合唱団(同) ㊼「音楽」少年少女合唱団(同) ㊽「音楽」少年少女合唱団(同) ㊾「音楽」少年少女合唱団(同) ㊿「音楽」少年少女合唱団(同)

### わが家のニューフェイス



鈴木玲欧(3才) 琉翔(8ヶ月) 武豊町北中根

写真・文	と	お	早	ク	と	ん	し	ゃ									
	4	も	く	そ	一	だ	た	ん									
	人	ち	琉	あ	緒	。 琉	り	が									
	で	ち	ち	げ	に	ち	、	可									
	お	で	や	た	オ	ム	ち	愛									
	で	遊	ん	り	ム	ム	ム	く									
	か	ん	と	お	ツ	ん	、	て									
	け	だ	一	手	を	が	、	前									
	し	り	緒	伝	替	泣	て	は									
鈴	に	、	に	い	え	い	し	琉									
木	い	パ	電	す	た	た	に	翔									
	な	パ	車	る	り	ら	り	で									
紗	。 。	と	や	ん	、	、	し	す									
季		マ	車	じ	ミ	マ	て	。 琉									
		マ	の	よ。	ル	マ	る	ち									



### 愛とMy Family



山本百笑(8ヶ月) 常滑市かじま台

写真・文	あ	は	そ	お	い	い	事	て									
	り	は	び	お	ん	な	が	い									
	た	や	を	姉	た	い	と	ろ									
	い	く	を	ち	い	い	て	ん									
	な	く	お	や	よ	い	も	な									
	。	公	し	ん	。	い	た	方									
		園	え	ん	。	い	の	向									
		で	て	達	い	い	ば	に									
		い	く	は	と	ば	あ	に									
		っ	れ	い	こ	あ	し	で									
山		し	る	つ	の	は	い	き									
本		ょ	よ	も	お	特	ん	る									
		に	。	い	兄	別	だ	よ									
		走		る	ち	お	。	う									
理		り		な	や	も	パ	に									
英		ま		あ	ん	し	パ	な									
子					、	る	の	手									



## 第3回 めざせ!! 知多半島マスター!!

初級 中級 上級 こども

# 中日新聞 知多半島検定

**試験日時** 平成27年11月7日(土)  
(受付 9:30 試験 10:00)

**試験会場** 半田商工会議所3階大会議室  
(半田市銀座本町1-1-1)

**検定料金** 500円 ※こども検定は無料です

**申込期間** 9月25日～10月31日

☎ 0120-297-100 主催:中日新聞知多南支部青年会

**参加資格**  
阿久比町・半田市・常滑市・武豊町・美浜町・南知多町にお住まいの小学生以上の方なら、どなたでもご参加頂けます。また、こども検定は小学生対象検定です。

## 体調は大丈夫ですか

高齢運転者の方の体調不良が影響したと思われる重大事故が多発...

こんな時は運転を控えましょう  
疲れ・動悸・めまい・頭痛等  
事故のない日を目指して!

## 夕方・夜間の交通事故防止

- 1 思いやり運転の励行  
・高齢者・こどもを見かけたらスピードダウン
- 2 ライド&ライト運動・ハイビーム運動  
・早めのライト点灯(16時～)  
・ライトはハイビームが基本

## 振り込め詐欺に注意!!

～常に「留守番電話」にしておきましょう～



愛知県常滑警察署

## ドラゴンズファンクラブ 2016年会員募集中!

募集期間 9/1(水)～11/10(水)

- 先着 2000人限定**
- ゴールドコース** 中学卒業以上 **1万円**  
■グッズ ユニホーム+キャップ  
■チケット  
ナゴヤドーム・一塁側内野A (ペアか2試合)  
ナゴヤ球場・2軍公式戦 (2試合)  
ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)
- レギュラーコース** 中学卒業以上 **3,900円**  
■グッズ ユニホーム  
■チケット  
ナゴヤドーム・パノラマ (ペアか2試合。もしくは横浜スタジアム)  
ナゴヤ球場・2軍公式戦 (2試合)  
ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)
- ジュニアコース** 中学生以下 **3,500円**  
■グッズ キャップ  
■チケット  
ナゴヤドーム・パノラマ (ペアか2試合。もしくは横浜スタジアム)  
ナゴヤ球場・2軍公式戦全試合無料 (2試合)  
ナゴヤドーム・オープン戦 (平日1試合)

お申し込み先 あかい新聞店 武豊店☎0569-72-0356 常滑店☎0569-35-2861